

(特非) TOKUSHIMA雪花菜工房

学校連携型小学校高学年向け 環境教育プログラムの作成と災害時に 活躍できる若手エコリーダーの養成

一般助成

2年目

実践



自分達の地域の未来について考える小学生

エコリーダー養成 **50人以上**

6年生向け環境教育
プログラムの作成 **1個**

活動の全体目標に
対する達成度 **60%**

課題

若い世代の環境問題に対する意識が低下しており、環境問題に対して、未来の暮らしを考えることができ、また、周囲への啓発活動を行える人材の育成が課題である。

活動内容

小学校高学年向け環境教育プログラムの作成と環境学習交流会を実施。エコリーダー養成講座で養成された高校生や大学生が運営スタッフとなり、宮城県・徳島県の小学生に対し、環境教育学習会を実施。小学生にとっては、環境について考えるきっかけとなり、自分達の住む地域の未来を真剣に考えるいい機会となった。高校生や大学生においても、養成講座で学んだ環境についての知識や技術を実践できるいい活躍の場となった。



養成されたエコリーダー達

今後の課題

4年生向け環境教育プログラムの作成と実践、宮城県・徳島県両県での環境交流学習会の実践を通して、子ども達の学びと養成されたエコリーダーの活躍の場を提供する。

成果と工夫した ポイント



成果

- ・環境教育プログラムが1学年分(6年生向け)完成した。
- ・環境教育プログラムに、養成したリーダーが、宮城県での実施の際に3名、徳島県での実施の際に21名、スタッフとして参加した。

工夫

小学生が興味を持って学べるよう、身近な話題を取り入れつつ、楽しく学べる内容にした。